

阿仁熊牧場利活用推進協議会について

生活衛生課

1 第2回協議会及び専門部会の開催

(1) 開催日、場所

平成25年10月23日、北秋田市打当温泉マタギの湯

(2) 協議内容

○ 協議会

「阿仁熊牧場の利活用推進について（骨子案）」を提示、内容の検討

○ 専門部会

骨子案の基本的な方針（※）に沿って意見交換を実施（主な意見は次のとおり）

- ・クマの習性などを考慮した飼育環境づくり（自然木の利用）
- ・熊牧場と周辺地域を組み合わせた環境学習プログラムの作成
- ・クマの研究者が交流する拠点づくり、知識や研究成果の県民等への還元
- ・森吉山周辺の自然観察など観光との連動、マタギ文化の活用
- ・クマのすべてがわかる場所など、「ここだけのもの」を創出 など

※【骨子案の基本的な方針】

- ① 動物愛護の観点による利活用の推進
- ② 学習の場の創出による利活用の推進
- ③ 知識の集積による利活用の推進
- ④ 地域振興につながる利活用の推進

(3) 第3回協議会及び専門部会の開催

来年1月開催予定、「阿仁熊牧場の利活用の推進について」の取りまとめ

2 その他

(1) 工期延長について

・延長期間

平成25年11月29日の工期を、平成26年3月20日まで延長
クマ舎については12月13日完成予定

・延長理由

豪雨災害の復旧事業等の影響による、型枠工などの技術者や資材の不足

(2) ヒグマの移送について

・対象頭数：19頭

・移送期間：平成25年12月16日～12月25日（予定）

・協力機関：地元自治体、警察、猟友会など

・移送計画：別紙（当日配付資料）